令和6年度　水産振興事業計画の概要

１．事業概要

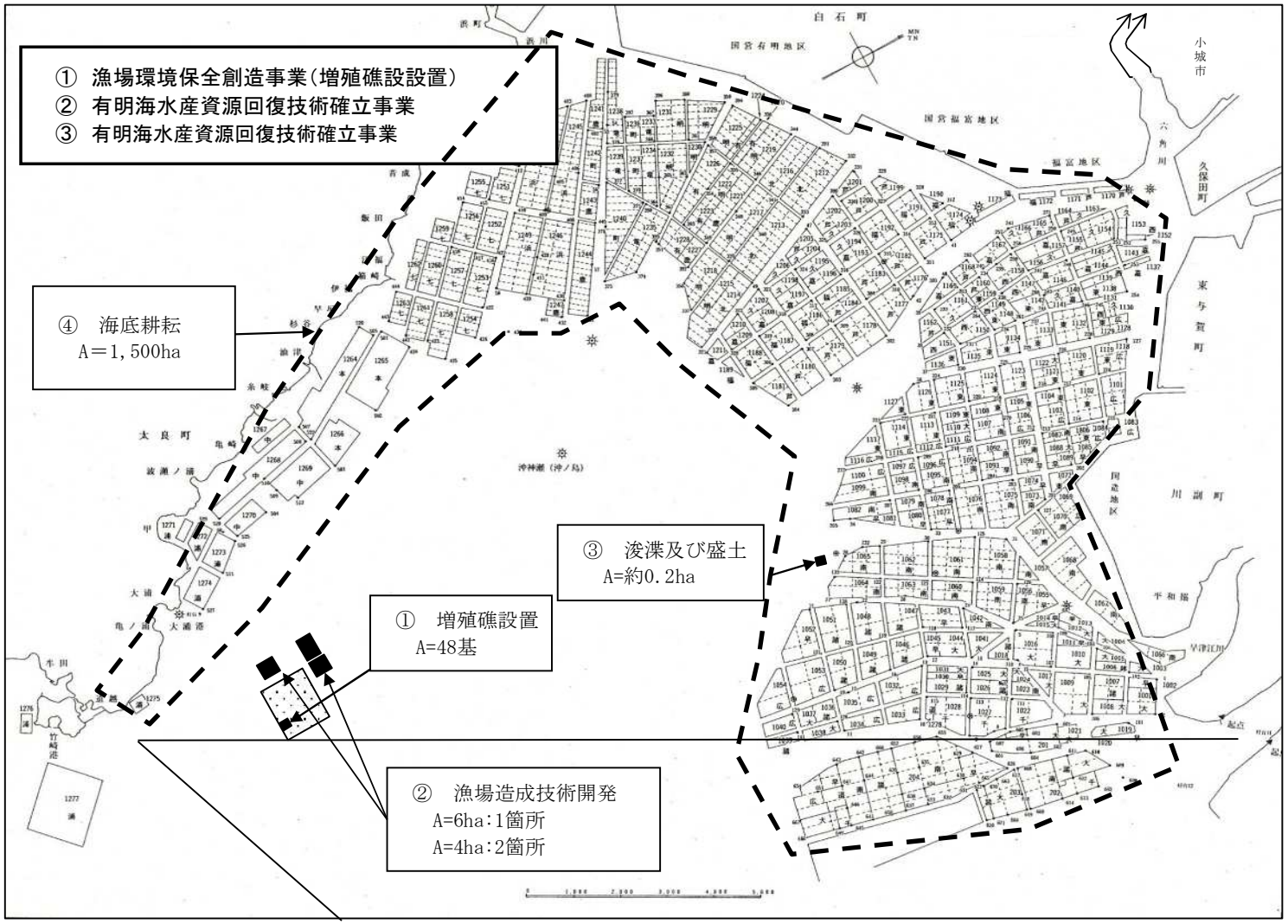
対象事業	事　業　名		事業主体	事業実施場所	事　業　内　容	事業予定期間
水産振興事業	①	漁場環境保全創造事業 （増殖礁整備事業）	県	藤津郡太良町沖合域	沖合海域において、餌料生物の増殖機能及び稚仔魚の保護育成機能を持つ増殖礁を整備することで、魚介類資源の育成環境を創出する。	2～3月 (R1-R6)
	②	有明海水産資源回復技術確立事業 （漁場造成技術開発：タイラギ）	農政局	藤津郡太良町沖合域	沖合海域において、漁船によりモガイ殻又はカキ殻を薄層散布し貝類資源の試験漁場を造成する。	5月～10月 （散布は6月頃）
	③	有明海水産資源回復技術確立事業 （漁場造成技術開発：ウミタケ）	農政局	佐賀市沖	沖合海域において、海底の浚渫および盛土を行うことで、ウミタケの試験漁場を造成する。	8月 （施工によっては9月前半まで）
	④	さがの水産資源回復促進事業 （海底耕耘による漁場環境整備）	県	有明海佐賀県海域一帯	近年の豪雨等災害によって悪化した漁場において、海底耕耘による漁場環境整備を実施し、水産資源の回復を図る。	5月～3月 （主に5月～6月）

２．事業実施箇所
別添概要図のとおり

３．事業担当者
佐賀県水産課　　直通　　0952-25-7145
漁港・漁村整備担当係長　　[redacted]

４．安全対策
海上作業にあたっては、必要に応じて、請負者から三池海上保安部に所定の手続きを行うとともに、作業海域での操業・船舶航行の安全について留意するよう指導します。

令和６年度　水産振興事業計画の概要図



増殖礁整備事業計画　概要

■**事業内容**

・増殖礁の設置による餌料生物の増加
　→魚介類の資源増

■**事業期間**

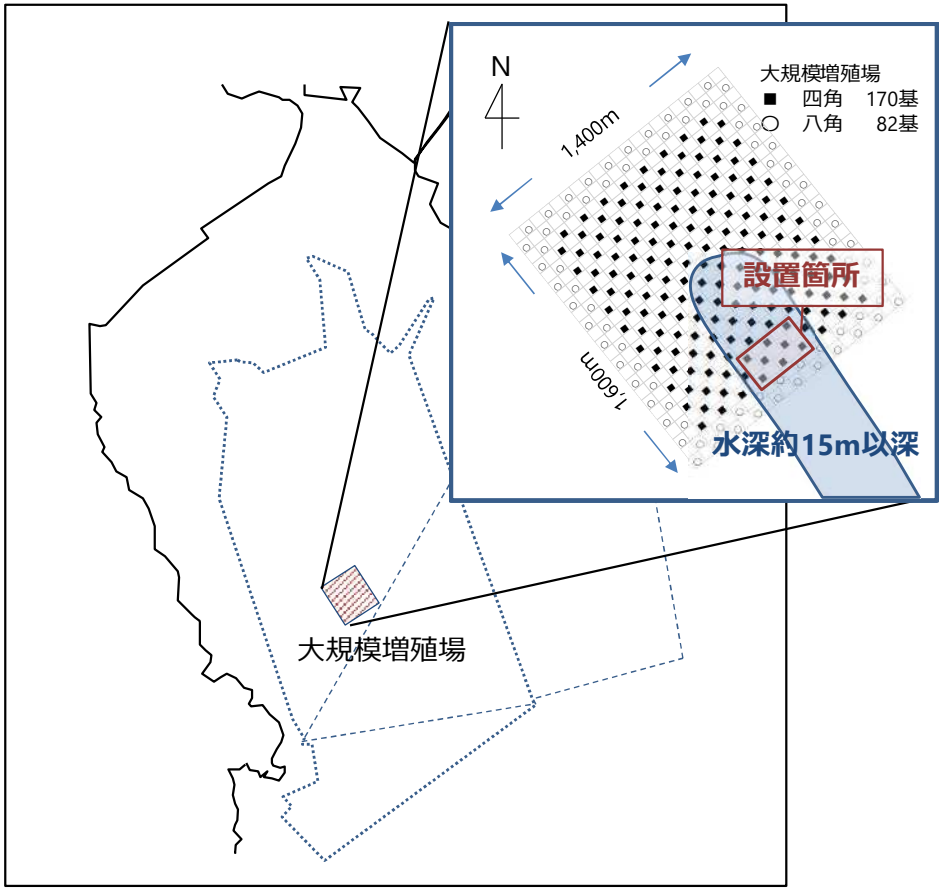
・R1～R6

■**計画事業量**：

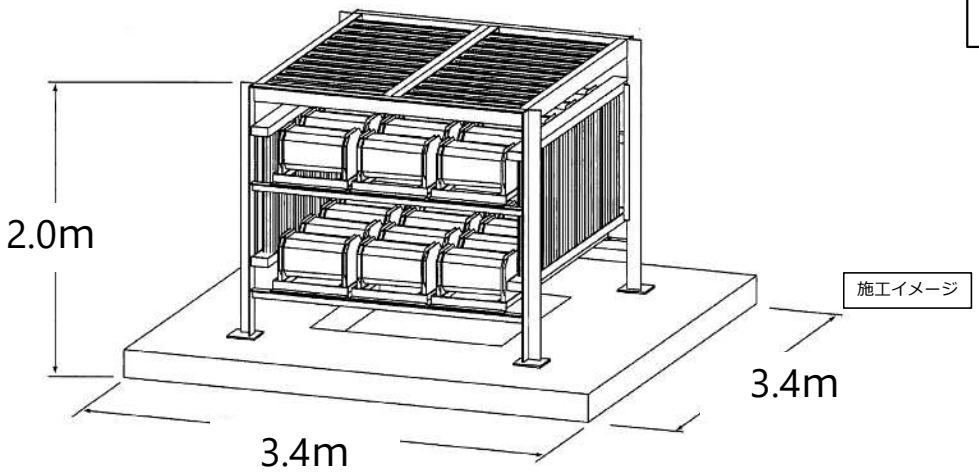
・増殖礁　200基/6年

■**事業実施場所**

・大規模増殖場内のうち、十分な水深があり、
　浮き流し網への影響が少ない場所

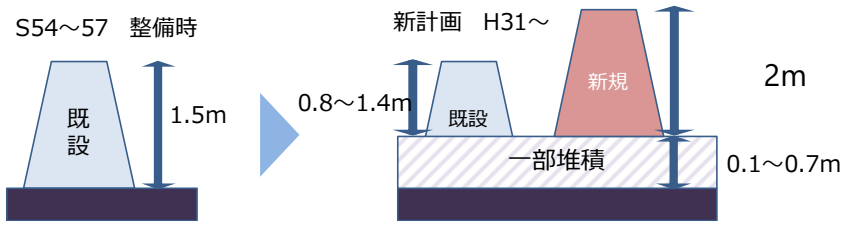


事業実施場所



増殖礁

既設礁より、0.5～1m程度高くなる見込み



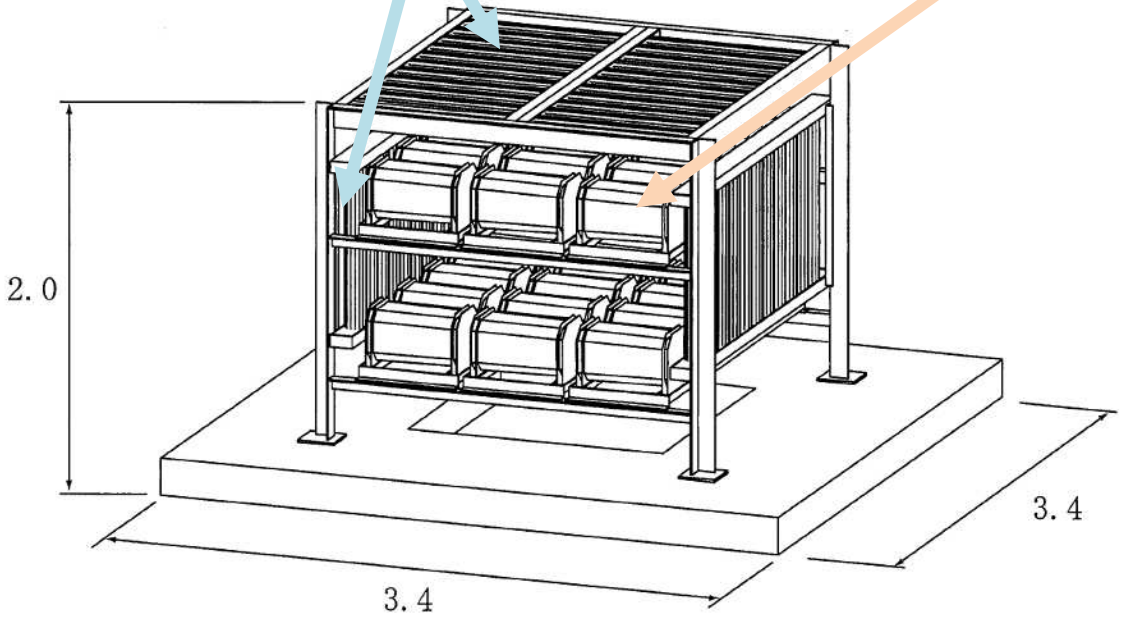
設置状況イメージ

選定機種

・カキ殻ユニットを多数装着
・カキ殻やユニット間の間隙に餌料生物や稚仔魚が増加
・H18-21年度　竹崎沖で実績（形状は一部変更）

円筒型ユニット（上面及び側面）

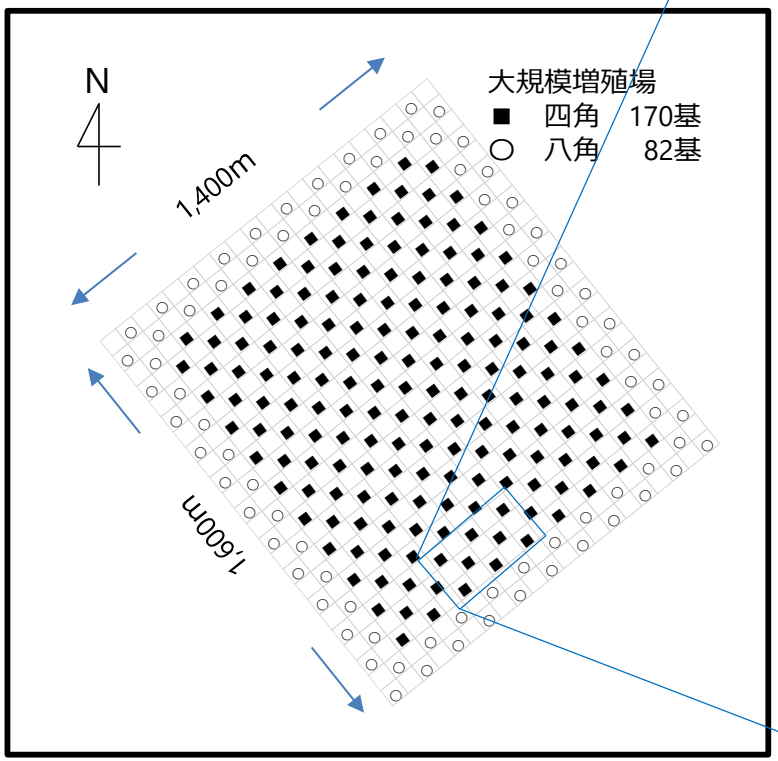
角型ユニット（礁内部）

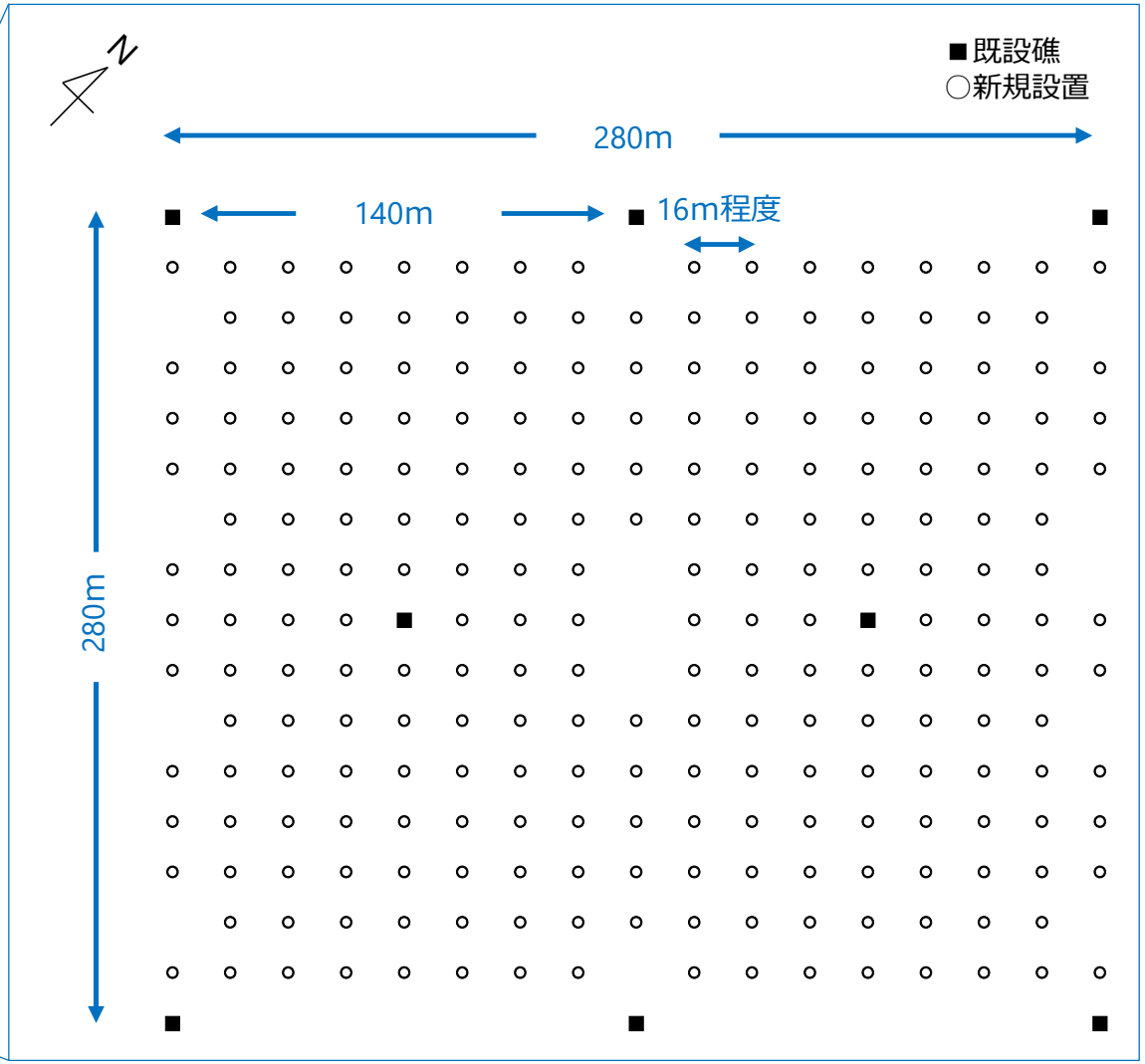


カキ殻ユニットで増殖した餌料生物

増殖礁の配置計画

今後、測量結果等を踏まえ
調整していきます





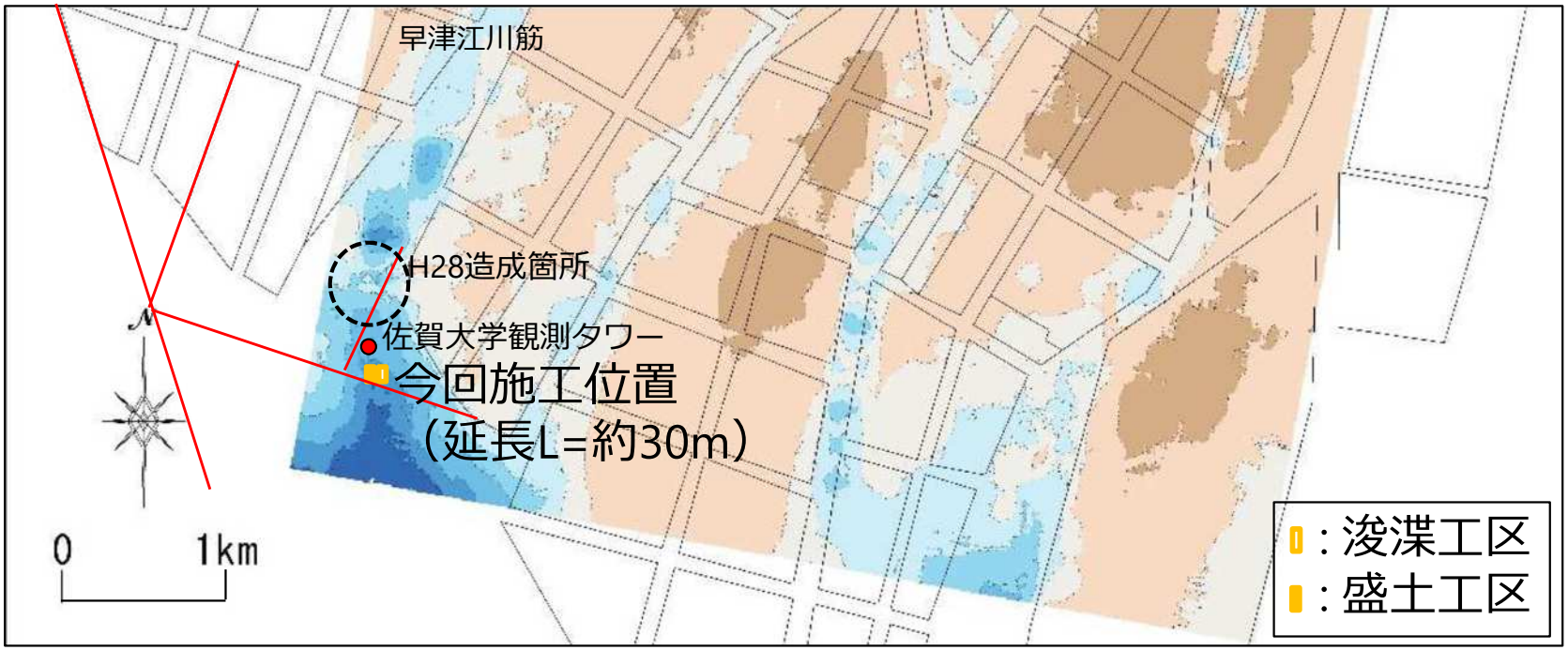
・大規模増殖場の一部（280m×280m）に設置
・既設礁は、140m間隔で設置
・新規増殖礁は、16m間隔で設置予定

目的：ウミタケ資源の回復のため、漁場造成等による生息環境の整備

これまでの経緯：平成28年に早津江川筋に漁場を試験造成、天然のウミタケが高密度に発生
：平成30年度に白石町沖でも造成し、ウミタケの発生を確認

令和6年度も浚渫及び盛土によるウミタケ漁場造成を予定

○平面図（案）



○断面図（案）